



2023年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月10日

上場会社名 株式会社ミルボン

上場取引所 東

コード番号 4919 URL <http://www.milbon.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 龍二

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 村井 正浩

TEL 03-6478-6301

四半期報告書提出予定日 2023年11月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向けWeb説明会)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	34,150	5.4	3,416	39.7	3,502	42.0	2,489	42.3
2022年12月期第3四半期	32,407		5,662		6,042	15.6	4,310	15.7

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 3,087百万円 (43.1%) 2022年12月期第3四半期 5,429百万円 (41.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	76.52	
2022年12月期第3四半期	132.56	

(注) 前前期首より従来営業外費用としていた売上割引を売上高から控除しております。そのため、売上高及び営業利益の前年同期増減比較において誤認を与える可能性があると判断し、前期の売上高及び営業利益の対前年同四半期増減率については記載しておりません。(経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は変更ありません。)なお、前々期数値を前期と同様の方法で算定した場合、前第3四半期の売上高は11.0%増、営業利益は8.4%増となります。詳細については前期の決算説明資料をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	51,010	44,353	86.9
2022年12月期	52,760	43,991	83.4

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 44,353百万円 2022年12月期 43,991百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期		40.00		46.00	86.00
2023年12月期		40.00			
2023年12月期(予想)				48.00	88.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,820	5.7	6,000	20.5	6,160	21.3	4,260	23.6	130.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期3Q	33,117,234 株	2022年12月期	33,117,234 株
期末自己株式数	2023年12月期3Q	577,135 株	2022年12月期	591,511 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期3Q	32,534,663 株	2022年12月期3Q	32,520,144 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行により、経済活動の正常化が進み、個人消費、インバウンド需要を中心に緩やかに持ち直しました。一方で、世界的な金融引き締めによる海外景気の減速懸念、国内においても、物価上昇による消費意欲の低下など先行き不透明な状況が続いています。

このような中、当社グループは「本質的な社会・生活者視点での“プロフェッショナル価値”を生み出す、グローバルメーカーとしての企業体を創造し、アジアNo.1、世界ベスト5をめざす」を掲げた、中期事業構想

(2022-2026)を進めています。2年目となる2023年度は、スマートサロンの展開、ビューティヘルスケア事業の始動など、新たなサロンのあり方を提案するビューティプラットフォーム構想実現に向けた重要施策を遂行します。

当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、341億50百万円（前年同期比5.4%増）となりました。この主な要因は、ヘアケア用剤において、プレミアムブランド「オージュア」から発売した新製品インメトリイラインが引き続き好調に推移したこと、「グローバルミルボン」の窓口が米国を中心に拡大し、堅調に推移したことによるものです。利益面においては、国内で投入したドライヤーの在庫評価損、原材料価格高止まりの影響で売上総利益が低下しました。販管費では、大型イベント・セミナー開催を積極的に行い販売促進費及び市場開発費が増加したこと、国内外の出張が増加したことにより旅費交通費が増加するなど、主に活動再開に伴う費用が増加しました。この結果、営業利益は34億16百万円（同39.7%減）、経常利益は35億2百万円（同42.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は24億89百万円（同42.3%減）となりました。

品目別売上高及び国内海外別売上高は次のとおりです。

(品目別売上高)

(単位：百万円)

品目	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		増減額	増減率 (%)
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)		
ヘアケア用剤	18,415	56.8	19,933	58.4	1,517	8.2
染毛剤	12,333	38.1	12,431	36.4	97	0.8
パーマネットウェーブ用剤	1,096	3.4	1,083	3.2	△13	△1.2
化粧品	391	1.2	421	1.2	30	7.7
その他	169	0.5	280	0.8	110	65.2
合計	32,407	100.0	34,150	100.0	1,742	5.4

(国内海外別売上高)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		増減額	増減率 (%)
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)		
国内売上高	25,062	77.3	25,829	75.6	767	3.1
海外売上高	7,345	22.7	8,320	24.4	975	13.3
合計	32,407	100.0	34,150	100.0	1,742	5.4

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して17億49百万円減少の510億10百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して27億24百万円減少の239億74百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が34億11百万円、受取手形及び売掛金が12億64百万円それぞれ減少し、商品及び製品が17億6百万円、原材料及び貯蔵品が3億15百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比較して9億74百万円増加の270億36百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末と比較して21億68百万円減少の58億27百万円となりました。主な変動要因は、未払金が17億33百万円、未払法人税等が11億12百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末と比較して57百万円増加の8億30百万円となりました。

純資産は前連結会計年度末と比較して3億61百万円増加の443億53百万円となりました。主な変動要因は、円安により為替換算調整勘定が8億71百万円増加し、利益剰余金が3億17百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の83.4%から86.9%となりました。期末発行済株式総数に基づく1株当たり純資産額は、前連結会計年度末の1,352円52銭から1,363円04銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、直近の業績等を勘案し、前回予想（2023年8月10日発表）を修正しております。詳細につきましては、本日（2023年11月10日）公表いたしました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,300,053	8,888,866
受取手形及び売掛金	5,255,686	3,991,377
商品及び製品	6,319,121	8,025,579
仕掛品	39,927	69,489
原材料及び貯蔵品	1,999,103	2,314,864
その他	784,924	684,203
貸倒引当金	△185	—
流動資産合計	26,698,631	23,974,381
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,014,115	9,238,143
機械装置及び運搬具(純額)	3,082,059	3,304,203
土地	6,452,228	6,460,236
建設仮勘定	453,754	776,235
その他(純額)	817,742	912,910
有形固定資産合計	19,819,899	20,691,730
無形固定資産	1,902,217	1,882,904
投資その他の資産		
投資有価証券	1,775,734	1,346,994
長期貸付金	7,425	10,704
退職給付に係る資産	56,180	52,725
繰延税金資産	826,583	1,241,982
その他	1,719,802	1,855,604
貸倒引当金	△46,087	△46,087
投資その他の資産合計	4,339,639	4,461,924
固定資産合計	26,061,755	27,036,560
資産合計	52,760,387	51,010,941
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,133,259	1,261,116
未払金	4,022,247	2,289,027
未払法人税等	1,334,496	221,629
賞与引当金	591,582	977,131
その他	914,619	1,078,359
流動負債合計	7,996,205	5,827,263
固定負債		
退職給付に係る負債	10,628	11,292
繰延税金負債	610	646
資産除去債務	643,317	695,146
その他	117,875	123,198
固定負債合計	772,431	830,284
負債合計	8,768,636	6,657,548

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金	274,537	306,922
利益剰余金	41,875,487	41,558,050
自己株式	△2,030,911	△1,982,231
株主資本合計	42,119,113	41,882,741
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	214,928	△82,616
為替換算調整勘定	1,766,040	2,637,719
退職給付に係る調整累計額	△108,331	△84,450
その他の包括利益累計額合計	1,872,637	2,470,651
純資産合計	43,991,750	44,353,393
負債純資産合計	52,760,387	51,010,941

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	32,407,657	34,150,359
売上原価	11,050,529	13,126,445
売上総利益	21,357,128	21,023,914
販売費及び一般管理費	15,694,981	17,607,443
営業利益	5,662,147	3,416,470
営業外収益		
受取利息	15,625	12,899
受取配当金	15,980	17,247
為替差益	258,178	64,906
社宅負担金	2,707	2,438
補助金収入	80,774	15,150
その他	91,787	31,390
営業外収益合計	465,053	144,033
営業外費用		
持分法による投資損失	82,962	56,824
その他	1,995	856
営業外費用合計	84,958	57,680
経常利益	6,042,241	3,502,823
特別利益		
固定資産売却益	938	—
投資有価証券売却益	448	—
特別利益合計	1,386	—
特別損失		
固定資産売却損	—	18
固定資産除却損	604	29,045
特別損失合計	604	29,064
税金等調整前四半期純利益	6,043,023	3,473,759
法人税、住民税及び事業税	2,011,458	1,286,296
法人税等調整額	△279,417	△301,934
法人税等合計	1,732,041	984,362
四半期純利益	4,310,982	2,489,397
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,310,982	2,489,397

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	4,310,982	2,489,397
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	153,032	△297,545
繰延ヘッジ損益	△68,821	—
為替換算調整勘定	1,051,799	871,679
退職給付に係る調整額	△17,492	23,880
その他の包括利益合計	1,118,518	598,014
四半期包括利益	5,429,500	3,087,411
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,429,500	3,087,411
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは化粧品の製造、販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。